■広報特集に関するアンケート

令和8年10月号特集「酒田市大火から50年。あの日の記憶を次の世代へ」

年代	特集を読んでのご感想、ご意見をお寄せください。
70代以上	過ぎ去ったことは速いもんで。50年とは、風の強い寒い雨の日でした。記憶が薄れていくこの頃ですが、自然災害が各地で発生している昨今です。これからも防災対策に力を入れていただきたい。
未回答	大火時デパート２階のフロアートイレ小窓からの火?を消そうとホース引っ張って行き消火しようと頑張りましたが勢いには敵わず撤退まさかあんな大火になるとは、、、人生の転換時になるとは。2階売り場のスタッフでした。
30代	30代の自分でも酒田大火のことは、正直よくわかりません。 次の世代はもちろんわからないと思います。 この大火を風化させないためにも、【資料センター】のような建物やブースを設けたほうがいいと思います。 地元の学生の見学先にもなるし、観光客から酒田を知ってもらうスポットにもなるのではないでしょうか。
40代	私自身は体験した世代ではありませんが、風化させないよう、繋いでいかないとと思いました。
70代以上	当時20代で火事の恐ろしさを強く感じました その後ニュースなどで知った火事泥棒的な方々がいたと知り理解できませんでした これから乾燥する時期ですから喫煙者の方々は充分注意しましょう
60代	大火から50年なのですね。被災して2度目の家を苦労して建てた両親を今年で見送る事となり感慨深い思いです。復興で活気のあった町が懐かしいです。
70代以上	千葉県習志野に就職してた時、テレビのニュースで見ました今でも思い出します
60代	酒田市大火でなく、酒田大火では？
60代	私は大火の時高校2年生でした。 幸い新井田川の川向こうの側でしたので自宅は延焼しませんでした。金曜日の夜日本テレビの番組で酒田市火災のテロップがあり、自宅の二階から中町方面をみたら、夕焼けかと思う程空がオレンジ色であったこと、自宅の上空付近に火が降り注いだいた事、もう自宅も燃えてしまうかもしれないと父が呟いていた事など様々な事が走馬灯の事の様に思い出されます。 最近酒田大火について風化しているのではないかと思っていたので広報で特集された事は大変意義がある事だと思います。 まだ酒田大火を身近に体験された酒田市民が多くおられます。 これからも大火についての情報、啓蒙を進めていかれる事を願います。
60代	当時の写真がもっとあればよかった。また、当時の土地区画整理で画期的な区分けで商店街を復興したが、長期的に車を通す区画にした方が良かったとなった検証もあればよかった。

■広報特集に関するアンケート

令和8年10月号特集「酒田市大火から50年。あの日の記憶を次の世代へ」

年代	特集を読んでのご感想、ご意見をお寄せください。
70代以上	内容が良かったです。
50代	小学生の頃、毎年10月29日は酒田大火の映像を見る時間がありました。生後間もなかった自分は大火の記憶はありませんが、小学校で見た映像ははっきりと覚えています。ものすごい災害であったことやあの規模の火災でありながら死傷者は少なかったこと、また復興のために市民一丸となって頑張ったこと、全国の方々に多くの支援をいただいたことなど、その時に体験した方々だけでなく知らない世代も含めて理解しておく必要があると改めて感じました。 資料の展示等、期間内に見に行きたいと思っています。
60代	復興後の勢いが無く、お祭りも盛り上がりがイマイチで、大火後のパワーが感じられない
60代	火事の教訓を活かして、安全な暮らしに役立てていかなければならない。
70代以上	当時の事を思い出した
30代	私は今、県内の別の市に住んでいます。 当時の消火活動にあたった方、被害に遭われた方のインタビューを読むことができ、貴重なお話を聞けて良かったです。 延焼地図がありましたが、今の若い人には馴染みのない建物の地図と思いますので、現在の地図と重ねた図等があれば規模がわかりやすかったのではと感じます。 また、酒田まつりが酒田大火復興からと知らない子どもたちが多いと思います。(私の学生時代には知らなかった) 現在の教育現場がわかりませんが、酒田大火の学びの機会があれば、伝承できるのではと思います。
70代以上	役所は 消防は こんなに頑張った。よりも大火後の日々、被災者の日常の方を知りたい。と思った。 中町周辺の現在の状況を考えると尚更一人一人それぞれの生活があったと思う
50代	「明日に生きる酒田」YouTubeで歌詞付のを聴きたい。 CDを500円くらいで販売して欲しい。
60代	大火後、発展向上していれば前向きになれるが、これは全体的にも世の中的にも後転状態で、とても閑散としてて、私としては淋しい限りです。昔は良かったなぁ、て感じです。
70代以上	私も消防団に入団してましたので、出動していました建築業だったので中町の神社の屋根に上がって、飛んで来る火の粉と、煙りで目から涙が出るのを我慢しながら土先を握りしめ放水しましたが、余りにかぜと、火の粉と、煙りで撤退した思い出が有ります

■広報特集に関するアンケート

令和8年10月号特集「酒田市大火から50年。あの日の記憶を次の世代へ」

年代	特集を読んでのご感想、ご意見をお寄せください。
70代以上	わたしは、あのひ、中町の、昔からのN.T商店に、、勤めてました。すぐ裏は、グリーンはうす。ばっく、その他、何も、持つ暇なく、避難、 29日だったので、お給料また、ほとんど、そのままで！中町通る、おもいだします。50年あの日のことは、わすれたことは、ありません。勤めていた、私たちの、声も、、いれてほしかった、です。
30代	若い年代にもわかりやすいようにもっと情報を流してほしい
60代	酒田大火は私が中学二年生の時でした。翌日焼けた街を友達と歩いたのを覚えてます。同じ風景を阪神淡路大震災で焦土化した神戸の長田地区で再び目にしました。目に入ってきた景色と焦げた匂いは同じで忘れません。
60代	酒田大火は風化してはいけない。それぞれの大火の想いでがあるはず。広報でまとめるべきだ
70代以上	これを機に　防災記念館を開設したらいいと思います。
60代	早い物で50年経過しましたね。酒田大火の瓦礫は遊佐町の温かい配慮で当時ダンプカーで600台の瓦礫の処分を受け入れて下さいました。
60代	当日琢成小学校６年でした。友達が焼け出されたのを覚えてます。
60代	酒田大火私が高校3年の時でした。
60代	荘内日報記事にあるように､酒田大火50年の市民研究企画を行いました。飽海地域史研究会です！拙研究会のFBを見てください！危機管理課長には､4日間の資料渡してあります。広報がどんなまとめをされるか注目しています！情報共有必要であれば連絡ください！酒田は民間活動が乏しいと思います！市民意識が高まらないです。民間活動を指導､支える行政を｡ともに課題解決を。
60代	歴史を振り返り教訓とすることは大切です。しかし、現実は若い世代がどのように災害時に行動してくれるかではありませんか。若年層に対する情報や体制作るが必要かと思います。
50代	酒田大火の時、私は幼稚園生だったと思います。自宅2階から遠くに火があがっている光景が未だに目に焼き付いています。あれから50年。感慨深いです。
70代以上	大火の写真を大きく載せて大変で酷かったことを載せて欲しと思った。 風が強くて消火が出来なかったこと、消防車が少なかったこと、焼け野原の絵図など詳しく写真で、取り上げてほしいと思った
60代	我々の年代は酒田市大火が一番の大きな出来事です。 子供達や孫達にどのように伝えられるかが課題です。
60代	10月17日文化センターで酒田大火の演劇があるが文化センターでの演劇紹介がなかったと思います。 公的機関での演劇ですので紹介してもよろしいのかと思います。

■広報特集に関するアンケート

令和8年10月号特集「酒田市大火から50年。あの日の記憶を次の世代へ」

年代	特集を読んでのご感想、ご意見をお寄せください。
70代以上	対談は、あまり心に刺さらなかったです！もっと、現場の消防士さんや被害に遭われた人達の声が聞きたかった。
70代以上	大火から何を学び　何に取り組んでいいのか　私はよく理解できませんでした
40代	全く関係のない意見なんですが、一番町の十字路の液晶テレビなんですが、ずっとそのままなんですか？ 以前もリッチの前にもありましたがその時事故がありましたよね！ どうして、酒田の方は学習しないのかが不思議です 事故があってからでは遅いのでは！
60代	当時の状況がひっ迫する中 沢山の人力があったことを改めて知り得ました。当日は転勤族の為 地元を離れていましたが 酒田の自宅に残っている祖母の元へ 夕方から車で向かいましたが 酒田への国道は夜道の渋滞で緊迫していました。
70代以上	酒田市は大雨の被害が広範囲に浸水する恐れがある町である。その対応を提案する。 　朝イチで放送された雨池づくりを地区ごと取り組んでみたらどうか。モデル地区を選定して取り組むのもいい。雨どいが地中に埋められている新築住宅はどう対応するかの課題もあるが。
40代	空き家問題の特集を定期的にしてほしい、みんな悩んでいると思います。 私もその１人です。 相談窓口も増やして、案内も広報に出してほしい
70代以上	未だに、あの火災がフラッシュバックする時があります。酒田大火がきっかけで、アマチュア無線のライセンスを取得しました。
70代以上	鶴岡方面から帰ってくる時酒田方面を見るとなんとも言えない黒っぽい赤色になって見えました。緑町あたりは新井田川を越えて来た長さ１ｍ位の板が真っ赤になり飛んでいました
60代	あの日の強風、停電、時々つくテレビでグリーンハウスが焼け、次々と広がる様子が切れ切れに伝わる不気味な夜。兄達は修学旅行から帰ると家が無くなっていた人もいた。 中心街からは離れていても、通う学校の先生達が被災し、2時間で授業終わる。3年後の修学旅行では、行く前に先生達に「どこから来たと聞かれ酒田と答え、大変だったね、と言われたら、何はともかく支援ありがとうございました、と言うように」と指導された事、想いは巡る。忘れないよう、あの日の記憶を発掘、発信し続けて欲しい。
60代	50年前を思い出します。 今度酒田大火を元にした演劇があるようですがもっと宣伝してあげたらどうですか？ 知らない世代にも酒田大火を直に感じられるのでは？と思いますが…

■広報特集に関するアンケート

令和8年10月号特集「酒田市大火から50年。あの日の記憶を次の世代へ」

年代	特集を読んでのご感想、ご意見をお寄せください。
70代以上	学生で東京にいた時 我が家も焼けました 次の日特急いなほで帰ってきました しばらく貸家に住み 市役所へ古着や野菜などをもらいに行ったものです 新潟地震と酒田大火で２度家を建てました あれから50年になる
40代	風化させてはいけない。 あの時代の復興モデルになった(と聞いた)中町の現在の姿、とてもさみしく感じる。 平日の日中の姿を見ると悲しく感じる。